

LP ガス産業における価格設定行動*

概要

佐藤 英司†

2009 年 4 月

液化石油ガス（以下，LP ガス）は自由価格設定が可能で競争メカニズムが機能してもおかしくない産業である．しかしながら十分な価格競争が起きているとはいえないのが現状である．本研究では LP ガス価格と都市ガス料金・供給状況のデータを用いて，LP ガス価格設定行動について定量分析した．LP ガスは都市ガスと積極的な競争をしているというよりも協調的な行動をとっているように思われる．そこで LP ガス事業者は都市ガス事業者と価格に対して協調的な行動をとっているという仮説を検証した．推定結果から，都市ガスが供給されている地区は供給されていない地区よりも LP ガス価格を低く設定してはいる．しかしながら都市ガスの料金が割高である地区は LP ガス価格も割高になっていることがわかった．

Key words: 液化石油ガス，都市ガス，価格設定

JEL Classification: L43, L95

*暫定版

†一橋大学大学院経済学研究科博士課程．E-mail: ed072002@g.hit-u.ac.jp．TEL: 81-(0)42-580-7767.